

三豊市監査委員告示 第1号

地方自治法(昭和22年法律第67号)第199条第4項の規定に基づき定例監査を執行したので、その結果に関する報告、意見等を同条第9項の規定により、次のとおり公表します。

平成25年2月19日

三豊市監査委員 糸川 昇

三豊市監査委員 藤田 公正

平成24年度

定例監査結果報告書(第2回)

三豊市監査委員

三 監 第 124 号

平成 25 年 2 月 19 日

三 豊 市 長 横 山 忠 始 様
三 豊 市 議 会 議 長 為 広 員 史 様
三 豊 市 教 育 委 員 会 委 員 長 高 木 謙 一 様
三 豊 市 農 業 委 員 会 会 長 堀 江 博 様

三 豊 市 監 査 委 員 糸 川 昇

三 豊 市 監 査 委 員 藤 田 公 正

平成 24 年度 定 例 監 査 結 果 (第 2 回) に つ い て

地方自治法(昭和22年法律第67号)第199条第4項の規定に基づき定例監査を執行したので、その結果に関する報告及び意見を同条第9項及び第10項の規定により、次のとおり提出します。

第1 監査の対象及び期間

対 象		監 査 期 間	
部 課 等 名	監査の範囲		
議 会 事 務 局	平成 24 年 4 月 1 日から 平成 24 年 11 月末日まで	平成 25 年 1 月 18 日	
会 計 課	平成 24 年 4 月 1 日から 平成 24 年 11 月末日まで	平成 25 年 1 月 18 日	
農 業 委 員 会 事 務 局	平成 24 年 4 月 1 日から 平成 24 年 11 月末日まで	平成 25 年 1 月 18 日	
建設経済部	農業振興課、土地改良課 建築課、建設課、用地課、 住宅課、港湾水産課	平成 24 年 4 月 1 日から 平成 24 年 11 月末日まで	平成 25 年 1 月 18 日から 平成 25 年 1 月 23 日まで
水道局	監理課、工務課	平成 24 年 4 月 1 日から 平成 24 年 11 月末日まで	平成 25 年 1 月 23 日
健康福祉部	西香川病院、須田保育所、 松崎保育所、仁尾保育所、 詫間保育所	平成 24 年 4 月 1 日から 平成 24 年 11 月末日まで	平成 25 年 1 月 28 日から 平成 25 年 1 月 30 日まで
永 康 病 院	平成 24 年 4 月 1 日から 平成 24 年 11 月末日まで	平成 25 年 1 月 28 日	
監 査 委 員 事 務 局	平成 24 年 4 月 1 日から 平成 24 年 11 月末日まで	平成 25 年 1 月 30 日	
教育委員会 事務局	仁尾中学校、仁尾小学校、 平石幼稚園、曾保小学校、 曾保幼稚園	平成 24 年 4 月 1 日から 平成 24 年 11 月末日まで	平成 25 年 1 月 30 日から 平成 25 年 2 月 4 日まで

第2 監査の方法

監査対象部課等において執行された事務事業について、その事務が関係法令に則り適性かつ効率的に行われているかどうかを主眼に実施した。

監査にあたっては、あらかじめ提出を求めた関係資料に基づき、関係職員から説明を聴取し、主に現金の管理、関係団体等の預金通帳の管理、契約事務、補助金交付事務、未収金対策、現金取扱の手順等について関係帳票の全部又は一部により実施した。

第3 監査の結果

各所管の事務事業の執行は、おおむね適正に処理されていたが、一部において次のとおり意見、要望事項があったので報告する。

なお、監査執行過程において指導した比較的軽微な事項については記載を省略しているが、それらにも十分留意して事務の執行に努めていただきたい。

【 意見・要望 】

《農業振興課》

(三豊市農業振興対策基金事業)

三豊市の農業の振興を図るため、「三豊市農業振興対策基金事業費補助金交付要綱」に基づき制定された「三豊市地域農業担い手活性化支援事業実施要領」の中で、補助事業者に、3年間、「実施状況報告書」の提出を義務づけている。この「実施状況報告書」は、事業実施年度以降において事業が実施されているか、また、補助事業が有効に活かされ事業の目的が達成されているか等を確認する手段と考えられる。十分に報告書の内容の検討を行い、より一層の担い手確保・育成に努められたい。

また、「農業振興センター運営推進事業」においては、適正な人員配置、関係機関、団体との連携体制等早急に現状を検証し、農業振興センターの機能について、初期の目的が図られるよう期待する。

《住宅課》

(住宅等使用料)

住宅等の使用料の徴収については、「訪問しての徴収を減らし、呼出交渉の推進を図る」との方針であるが、収納率は、平成23年度の決算では、現年度分、過年度分ともに前年度より低下していることから、方針内容を検証しながら収納率向上を図っていただきたい。

(住宅建替事業)

住宅建替事業（単独工事）について、平成 24 年 7 月 30 日に金額 1,930,950 円の契約、工期は平成 24 年 8 月 1 日から 9 月 28 日、10 月 1 日に竣工検査をしているが、書類の不備が見受けられる。

「三豊市建設工事検査規程」を遵守するとともに実施設計書作成時に、事業内容の精査を図り、適正な執行に当たられたい。

《保育所》

市の財政事情や年度ごとに変化する入所人数のために臨時職員の採用はやむを得ないが、クラスリーダーについては、多くの責任を有している。できるかぎり、正規職員で対応できるような事務体制が望ましい。

また、施設の老朽化にともなう諸問題においては、その内容を分析し、早期の解決を図られたい。

《小・中学校》

各学校ともに教育活動に努力され、保護者・地域との連携が図られているが、特に仁尾小学校においては、全日本小学校ホームページ大賞香川県代表に選出され、また、学校だよりは、非常にわかりやすく、興味を引く内容に仕上がっており、創意・工夫が見られる。

今後も、各学校の独自性を活かしつつ、教育現場の情報発信、事務処理体制の一層の連携を図り、合理的かつ効果的な事務執行に当たられたい。

《永康病院》

病院事業収益が、昨年度同時期に比し減少している。医師の確保、耐震化の課題もある。

そのような中、地域医療のあり方については「三豊市地域医療あり方検討委員会」から近隣他市の病院と密な連携をとる体制を整備したり、地域包括ケア体制の中心的役割をはたす医療機関の整備が望まれる趣旨の答申書が提出されている。市民が安心して医療を受けることができる診療環境の整備、確立を期待する。